



2016年3月10日  
四次元ポケット株式会社

四次元ポケット、製造業の業務課題の解決に貢献する、

## SAP® 3D Visual Enterprise を提供開始

四次元ポケット株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：山口真吾、以下「四次元ポケット」）は、SAP ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：福田譲、以下「SAP ジャパン」）とチャネル契約（正式名称：SAP® PartnerEdge® チャネル契約 VAR）を締結したことを発表しました。

これにより、四次元ポケットは SAP の 3D データ活用アプリケーション「SAP® 3D Visual Enterprise」を市場展開し、製造企業の各現場に可視化ソリューションを提供します。

日本の製造業界では、グローバル市場においてより激化する競争の中で、各社優位性を高めるため、グローバル化、水平分業化、M&A が進んでいます。また各企業においては、市場が求める趣向の変化にいち早く対応するために、プロダクトライフサイクルの高速化が求められています。一方で、製造企業の現場では、グローバル化や分業化等による、言語・文化・熟練度といった差から生じるコミュニケーション障壁の問題が発生しています。それゆえ Quality・Cost・Delivery（いわゆる QCD）のマネジメントが難しくなっており、製造企業各社にとっては品質、納期問題に対するリスクが発生しており、またそれに対処するコストマネジメントが求められています。

近年 IoT や Industrie4.0 といったパラダイムシフトより、労働者依存のマニュアル作業からデジタル化を通じた自動化の流れがあり、安定した高品質を低コストで実現する取り組みがあります。

四次元ポケットは製造業各現場のハードウェアに関する技術、業務に対する知見、現場へのネットワークの強みを生かし、SAP 3D Visual Enterprise ソリューションにより現場業務の各課題をシンプルに解決し、その延長線上にある日本版 Industrie4.0 を実現します。

SAP 3D Visual Enterprise は 3D CAD データを関連業務に活用するアプリケーションです。複雑化しがちな複数の拠点や部門間の業務を言語・文化・熟練度を超えて円滑にし、関連業務データに流用し業務工程をデジタル化・自動化してシンプルにし、更には暗黙知や分散する現場のナレッジアセットを 3D ビジュアル形式知として統合管理可能にします。複雑化する組織間の業務工程をシンプルにすることで、QCD マネジメントを低コストで実現し、プロダクトライフサイクルの高速化に貢献します。

### SAP ジャパンからのエンドースメント

SAP ジャパン株式会社は、四次元ポケットと日本国内における当社のチャネルパートナー契約を締結し、SAP PLM ソリューションの一端を担う「SAP 3D Visual Enterprise」をエンドユーザー様へ提供できるようになったことを大変嬉しく思います。

四次元ポケットは SAP 3D Visual Enterprise パートナーとして、複数拠点、部門間における製造プロセスの明確化を Visualization によって実現し、製造企業様の業務変革に貢献できることを確信しています。

SAP ジャパン株式会社

パートナー統括本部 統括本部長

宇都宮 隆二

※SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。

### 本件に関するお問い合わせ先

四次元ポケット株式会社

TEL : 03-6427-2822

E-mail : [info@yojigen-pocket.co.jp](mailto:info@yojigen-pocket.co.jp)